

令和4年度 第3回 首里城公園管理体制構築検討委員会

【資料2】正殿工事期間中（フェーズ4）の初動対応等

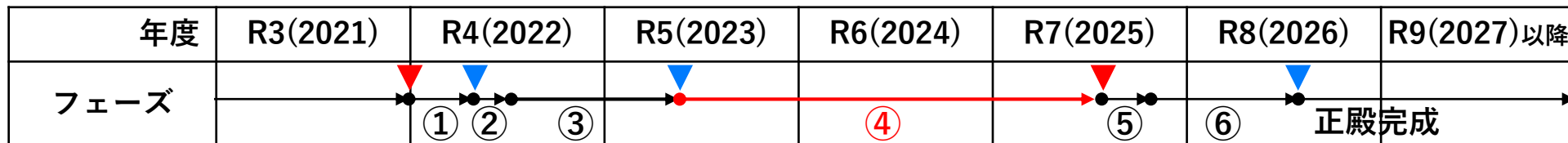
1. 正殿工事期間中（フェーズ4 /素屋根完成）の状況
2. 正殿工事期間中（フェーズ4 /素屋根完成）における課題

1. 正殿工事期間中（フェーズ4 /素屋根完成）の状況

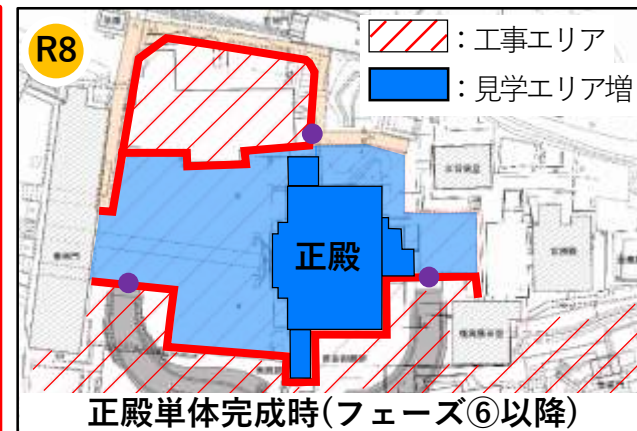
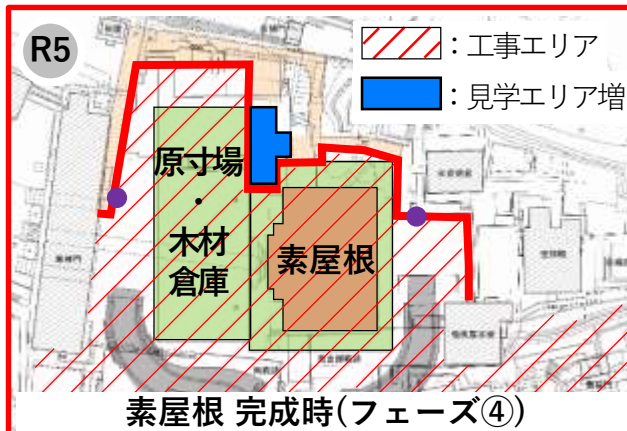
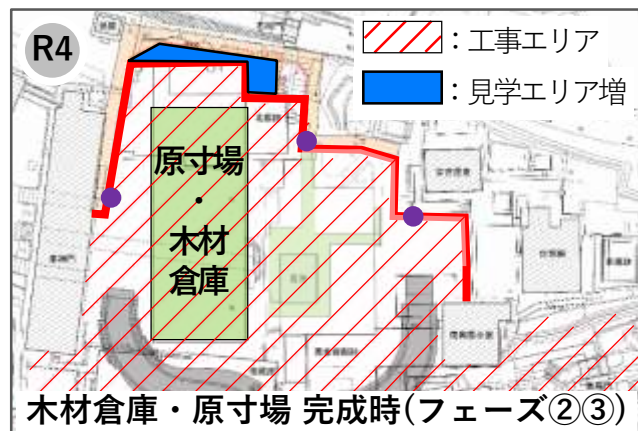
(1) 工事等の状況等に応じたフェーズ（正殿工事期間中の見学エリア等の増減）

- ・正殿工事期間中については、工事の状況等の変化に応じた6つのフェーズが設定されている。
- ・木材倉庫・原寸場が完成し、首里城正殿復元整備工事が起工したことから、現在はフェーズ③である。
- ・令和5年度に素屋根完成し、見学エリアが設けられることから、フェーズ④における課題の検討を行う。

▼：見学エリア等の増 ▼：見学エリア等の減



フェーズ		時期	見学エリア等の区域増	見学エリア等の減
①	木材倉庫・原寸場工事中	R4	—	正殿遺構 周辺
②	木材倉庫・原寸場 完成 ~素屋根 着工前	R4	原寸場廻り見学デッキ	—
③	(正殿復元整備工事が起工)素屋根工事中	R4-R5	—	—
④	素屋根完成 正殿工事中 (素屋根内)	R5-R7	素屋根見学エリア	—
⑤	正殿工事中 (仮施設解体撤去中)	R7	—	見学デッキ/見学エリア
⑥	正殿・両廊下・仮設階段棟工事中	R7-R8	—	—



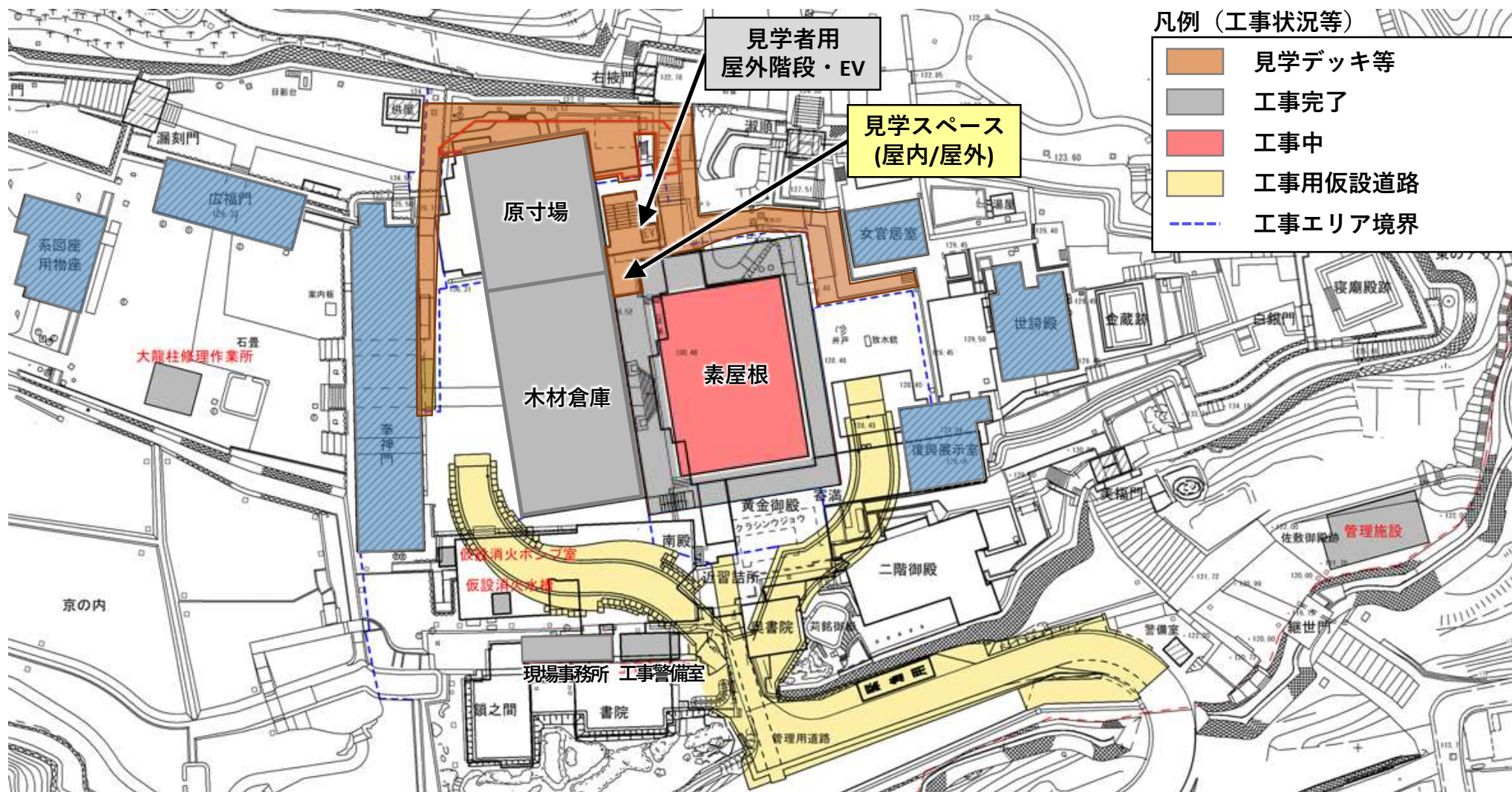
※工事エリアの範囲等の詳細は未定

1. 正殿工事期間中（フェーズ4 / 素屋根完成）の状況

(2) ①工事状況等の概要（フェーズ4 / 素屋根完成）

- ・ 素屋根の工事完了
- ・ 素屋根見学エリアの供用開始（見学スペース(屋内/屋外)、見学者用屋外階段・エレベーター）

正殿工事期間中（フェーズ4 / 素屋根完成）の工事状況等の概要



1. 正殿工事期間中（フェーズ4 / 素屋根完成）の状況

(2) ②正殿復元に向けた仮施設の整備（CGイメージ）

※詳細は現在調整中

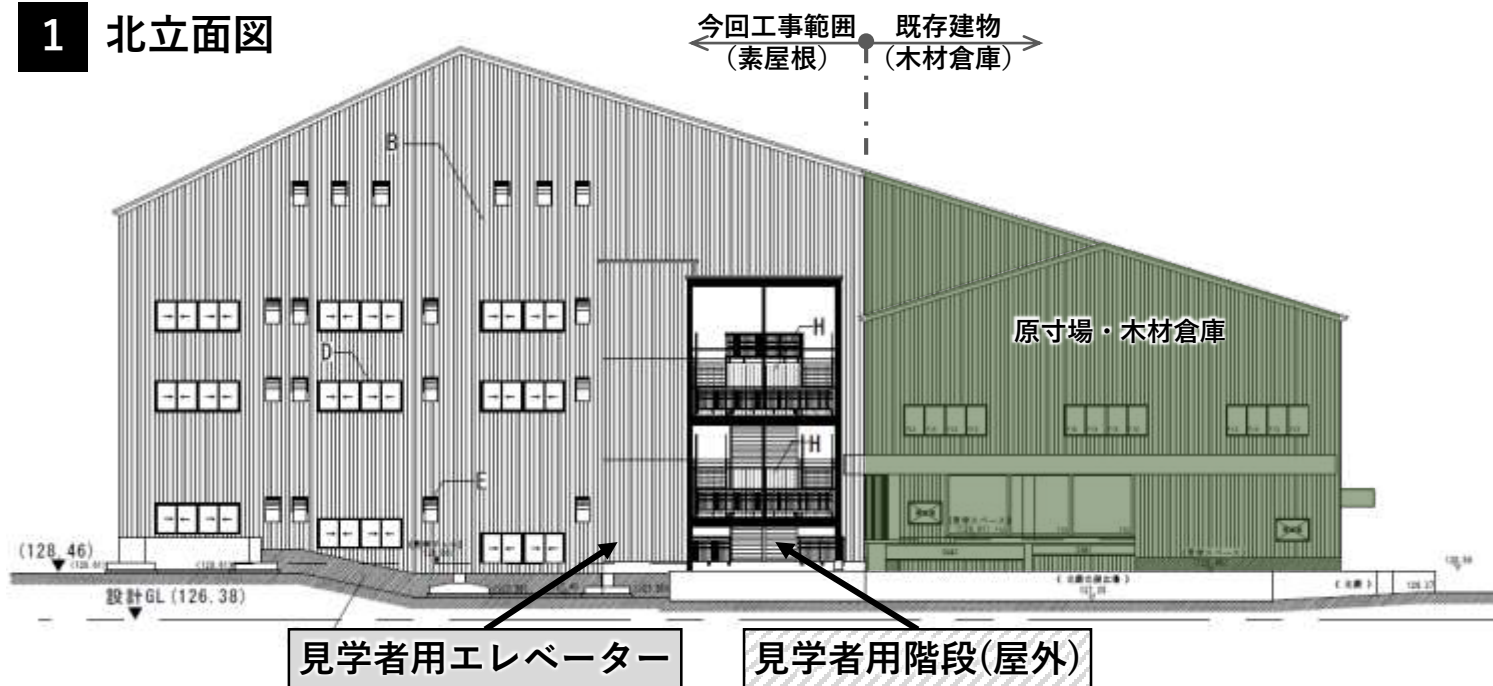


1. 正殿工事期間中（フェーズ4 / 素屋根完成）の状況

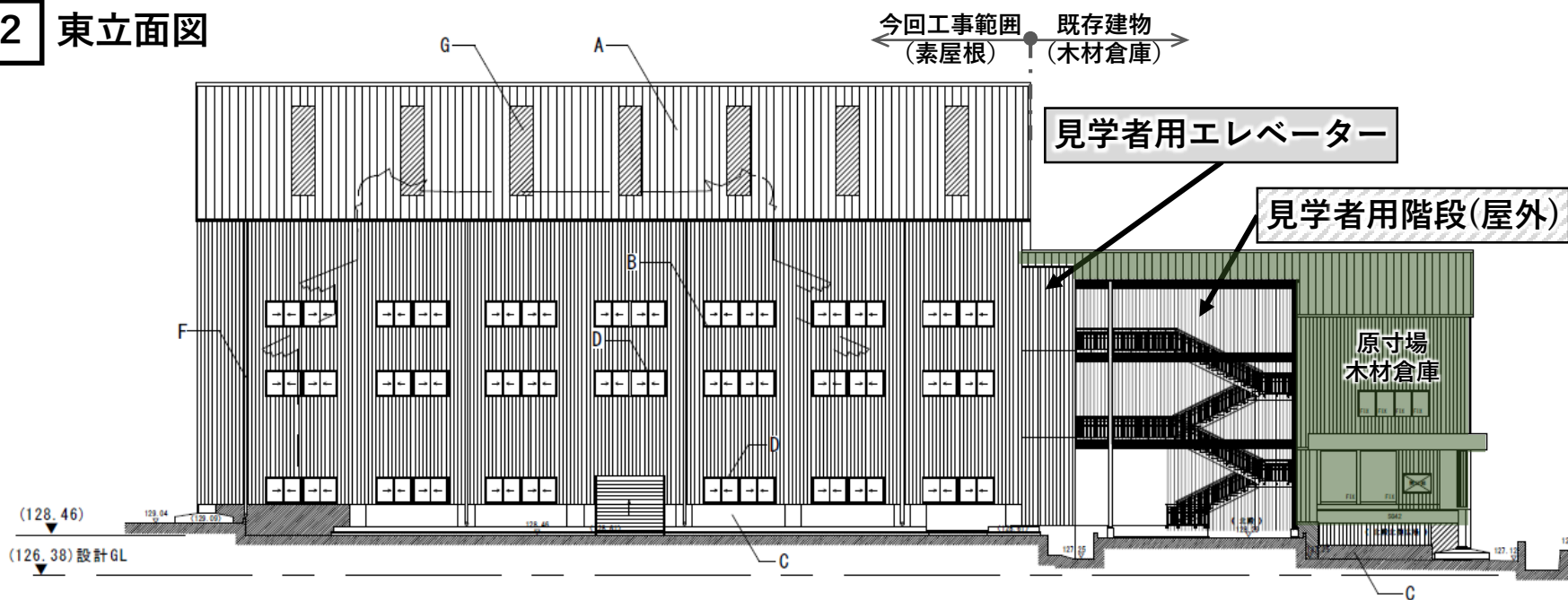
(2) ③素屋根の立面図

※詳細は現在調整中

1 北立面図



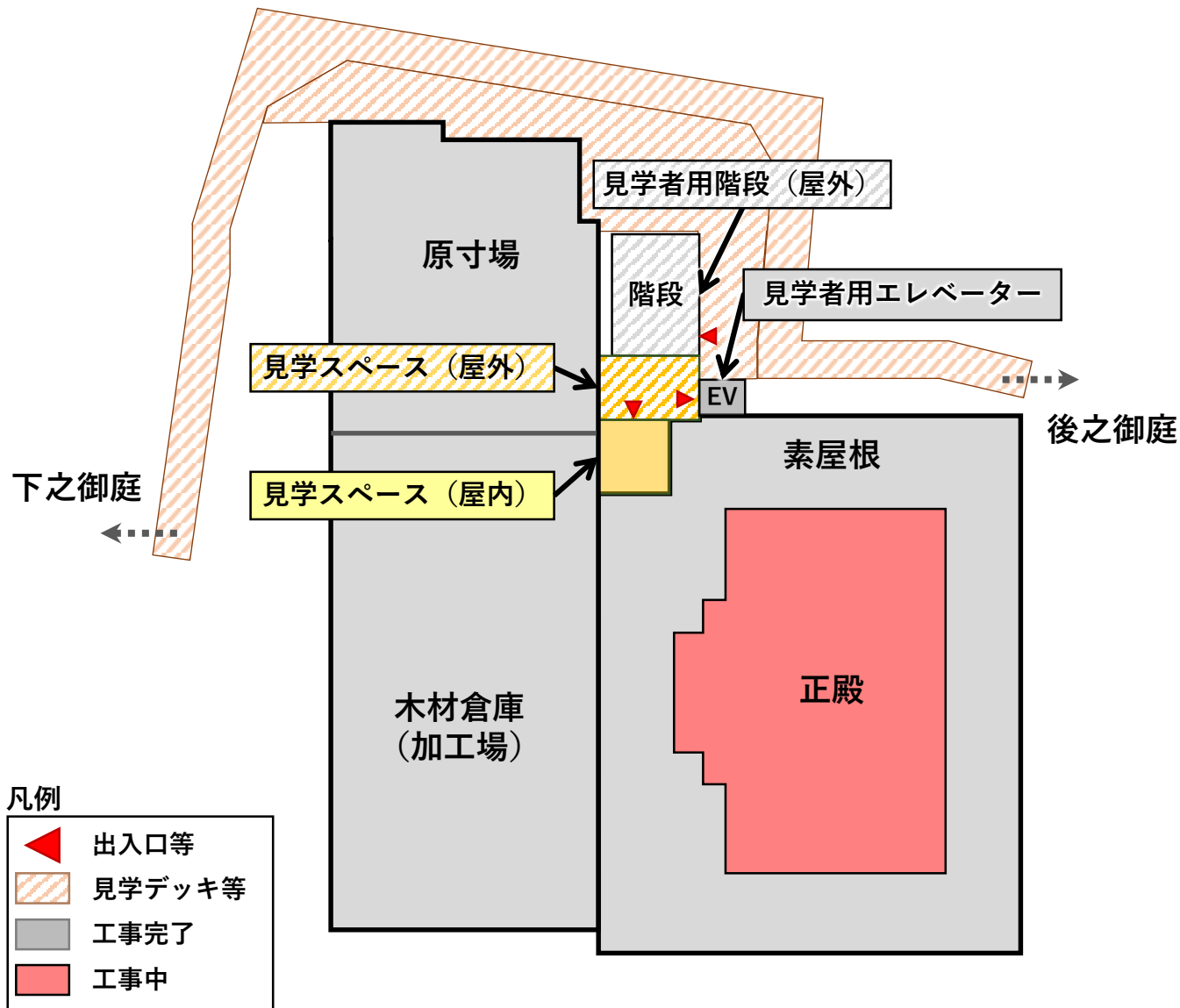
2 東立面図



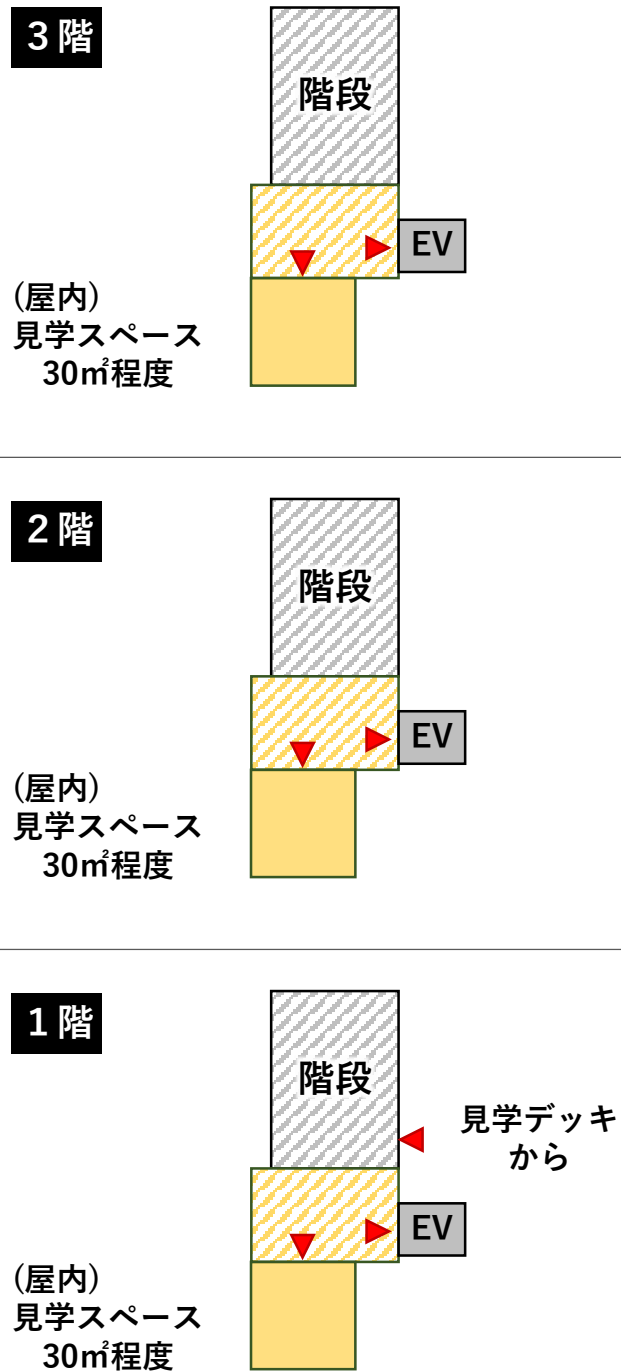
1. 正殿工事期間中（フェーズ4 / 素屋根完成）の状況

(3) 素屋根見学エリアの動線計画

- 素屋根には、3階建ての見学スペース（屋外/屋内）が併設され、見学者は、見学者用の屋外階段またはエレベーターを利用して、各階の見学スペースに移動できる計画となっている。



素屋根完成時の概略図



素屋根見学エリアの各階平面図 6

2. 正殿工事期間中（フェーズ4/素屋根完成）における課題

課題1：素屋根見学エリアの管理・運営（見学スペース(屋内/屋外)、見学者用屋外階段・エレベーター）

見学者の安全管理に必要な運営上の対応（利用者数制限等）を検討する必要がある。

⇒ 見学スペース(約2年間設置見込み)の適切な管理・運営ができるように、施設の維持管理等の役割分担や設備による監視・状況把握等の運用など国・県・各事業者などの関係者が連携し、詳細を検討する。
特に、車いす利用者の安全な利用及び非常時の避難誘導について留意する。

課題2：工事エリアと開園エリアの連携・応援体制

発災時の対応（初期消火・避難誘導等）の役割分担や人員配置など具体的な対応を明確化する必要がある。

⇒ フェーズ3における工事エリアと開園エリアの連携・応援体制を基本とし、素屋根見学エリアの管理・運営を踏まえた追加対応などについて、国・県・各事業者などの関係者が連携し、詳細を検討する。
また、訓練の実施やマニュアルの作成などを通して、連携・応援体制の強化を図っていく。

<参考> フェーズ4における発災時の対応等（案） ※今後、素屋根見学エリアの管理・運営の役割分担などを踏まえ、再検討する。

【昼間】

- (工事エリア火災時) ・ 初期消火や延焼防止は、工事エリアの警備員や開園エリアのスタッフの現場状況（発報の確認等を含む）に応じた自らの判断または工事警備室からの指示等で対応する。
- ・ 避難誘導、応急救護は、開園エリアのスタッフが現場状況に応じた自らの判断または奉神門からの指示等で、素屋根見学エリアに配備されている警備員と連携し対応する。
- (開園エリア火災時) ・ 素屋根の見学者の避難誘導をメインとし、開園エリアのスタッフが現場状況に応じた自らの判断または奉神門からの指示等で、素屋根の見学スペースに配備されている警備員と連携し対応する。

【夜間】

- (工事エリア火災時) ・ 初期消火や延焼防止は、工事エリアや奉神門の警備員等が現場状況（発報の確認等を含む）に応じた自らの判断または工事警備室からの指示等で対応する。
- (開園エリア火災時) ・ 初期消火や延焼防止は、工事エリアや奉神門の警備員等が現場状況（発報の確認等を含む）に応じた自らの判断または奉神門からの指示等で対応する。
- (城郭内火災時共通) ・ 消防隊の進入経路となる城門等の解錠及び消防隊の誘導等は、管理用道路及び首里杜館の警備員等が現場状況（発報の確認等を含む）に応じた自らの判断または奉神門からの指示等で対応する。 7